



[復習] あの人の話は信じられない。

この文は複雑でわかりにくい。

社長室に一人ではちょっと入りづらいですよ。

1 ～がたい

⇒～することが難しい・～できない。

①あの優しい彼がそんなひどいことをしたとは信じがたい。

②この料理は何とも言いがたい初めての味だ。

③留学中、自分の国では得がたい経験をたくさんした。

動ま手 +がたい

⚠ 能力的にできないという意味では使わない。主に心の働きを表す動詞(想像する・理解する・信じるなど)や発言を表す動詞(言う・表すなど)につく。

2 ～わけにはいかない・～わけにもいかない

→25課-(4)

⇒社会的常識に反する・心理的抵抗があるなどの事情があって、～できない。

①病気の子供を一家において、仕事に行くわけにはいかない。

②いくらお金に困っていても、そんな大金をあなたから借りるわけにはいかない。

③もう終電は終わってしまった。会社に泊まるわけにもいかず、困っている。

動辞書形 +わけにはいかない・わけにもいかない

⚠ 能力的にできないという意味では使わない。主語はふつう一人称。

3 ～かねる

⇒その状況・その条件・話者の立場では～できない。

①メールでのご質問だけでは診断しかねます。一度病院にいらっしゃってください。

②あなたの気持ちも理解できますが、その案には賛成しかねます。

③子供が泣いているのを見かねて、結局宿題を手伝ってやった。

動ま手 +かねる

⚠ 能力的にできないという意味では使わない。丁寧に断る場合などに使う。

4 ～ようがない

⇒～したくても、どのようにしたらいいかわからない・可能性が全くない。

①彼の連絡先がわからないので、このニュースを知らせたくても知らせようがない。

②実力はあるのだから、今回の結果には運がなかつたとしか言いようがない。

③選手たちの今日の試合での活躍はとても素晴らしい、文句のつけようがない。

④駅からここまでまっすぐ歩いてくるだけだから、迷いようがないと思うけどね。

⑤これだけしっかり準備したのだ。悪い結果になりようがないだろう。

動ま手 +ようがない

⚠ 方法が全くないという意味、または「～はずがない」という意味で使う。不可能であるというニュアンスを強調する。

5 ～どころではない

→12課-(2)

⇒～できる状況ではない。

①仕事が忙しくて、旅行どころではない。

②隣のテーブルの人たちがうるさくて、ゆっくり食事を楽しむどころではなかった。

③当時はお金がなかったのでどこかへ遊びに行くどころではなく、毎日アルバイトをしていた。

動辞書形 +どころではない

⚠ 余裕がないという事情(お金がない・時間がない・うるさい・病気など)のため、期待していることや想像していることが全くできないという意味で使う。

6 ～得る/～得ない

⇒～できる・その可能性がある/～できない・その可能性がない。

①がんはだれでもかかり得る病気だ。

②経済の成長と環境保護は両立し得るはずだ。

③人間が100メートルを5秒で走るなんてあり得ない話だ。

動ま手 +得る・得ない

⚠ 特定の人の日常的な能力(例:英語が話せる)や状況的可能(例:酒を飲んでいないから運転できる)について言うときは使いにくい。「得る(肯定形)」は「える・うる」の二つの読み方があるが、ここでの使い方(補助動詞)では「うる」と読むことが多い。否定形は「えない」。



1

- 1 これは思い出のシャツなので、()がたい。
a 捨てる b 捨て c 捨てて

- 2 うちの子供はまだ()。
a 歩きがたい b 歩きにくい c 歩けない

- 3 この靴は()。
a 歩きがたい b 歩きにくい c 歩けない

- 4 みんなの信頼を裏切るなんて、()ことだ。
a 許しがたい b 許しにくい c 許しづらい

2

- 1 みんなが残って頑張っているのだから、わたしだけ()わけにはいかない。
a 帰る b 帰れる c 帰らない

- 2 ()ので、今週末はドライブに行くわけにはいかない。
a 急ぎの仕事を頼まれた b 天気が悪そうな c 車を持っていない

- 3 ()ので、早く結婚したくてもするわけにはいかないんです。
a まだ相手がいない b 一人でいるのが好きな c まだ仕事が決まらない

3

- 1 せっかくですが、この仕事は()かねます。
a 引き受ける b 引き受け c 引き受けられ

- 2 (), こちらではお答えしかねます。
a この問題はとても難しくて b それは個人情報ですから
c 質問の意味がわからないので

- 3 太郎は練習の厳しさに耐えかねて、()。
a サッカー部を辞めてしまった b サッカー部に入りたがっている
c サッカー部のレギュラーチーム選手になった

4

- 1 東京は人が多いので、渋滞や混雑は()ようがない。
a 避ける b 避け c 避けられ

- 2 日本語の勉強を始めたばかりのトムさんには()だろう。
a 難しい漢字は書けない b 難しい漢字の書きようがない
c 難しい漢字を書けようがない

- 3 おいしそうなお弁当だったけど、()ので、食べようがなかった。

- a はしもスプーンもなかった b おなかが痛かった c 時間がなかった

5

- 1 趣味はスキーだが、去年はずっと忙しくて、スキーに()どころではなかった。
a 行く b 行ける c 行った

- 2 (), 仕事どころではない。
a 内容が難しくて b 熱があつて c 給料が安くて

- 3 (), この本を読むどころではなかった。
a 来客があつて b 字が小さくて c 眼鏡がなくて

- 4 のどが痛くて、()どころではない。
a カラオケで歌う b 小さい声を出す c 薬を飲む

6

- 1 危機はチャンスにも()得る。
a なる b なり c なれ

- 2 どんな場合でも事故は()。
a 起これる b 起こることができる c 起こり得る

- 3 この子はまだ()。
a 字を読み得ない b 字が読めない
c 字を読むことができない

1~6

- 1 風邪を引いたので、学校に()。
a 行けません b 行きかねます c 行きがたいです

- 2 夜遅くなり、わたしは子供の帰りを(), 駅まで迎えに行った。
a 待ち得なくて b 待ちようがなくて c 待ちかねて

- 3 サラダは野菜を切って混ぜるだけだから、だれでも()。
a 失敗のしようがない b 失敗できない c 失敗しかねる

- 4 雨が降っているので、散歩に()。
a 行きがたい b 行くわけにはいかない c 行けない

- 5 歌手になるのは難しいとわかっているが、会社も辞めてしまったのだから、()。
a あきらめようがない b あきらめるわけにはいかない c あきらめがたい